

# 正しく知って 互いを思いやり つながる心

全世界に広がった新型コロナウイルス感染症の影響で、わたしたちの暮らしは、この1年間で大きく変化しました。

その中で、誹謗中傷や根拠のない噂、特定の職業や立場の人たちに対するいわれない差別・偏見などが、世界中で数多く見られました。これらのことは、わたしたちが普段から、いかに思い込みやイメージにとらわれて生活しているかを示す結果となりました。

また、生活用品の買だめ・買い占めなど、パニックとも言える状況が発生し、日常における生活スタイルの見直しが求められました。そして、それらは今まであたりまえにできていたことや守られていたことが、実は“不確か”で、とても“もろい”ものだということを見つめ直す機会にもなったのです。

今だからこそ、誰もが生まれながらに持っている『人権』という「あたりまえの権利」について正しく学び直すことが大切です。

そして、お互いを思いやり、協力し支え合える社会をつくるため、相手、周りの人、他人も大切にできる行動がとれるよう、日頃から『人権』に対する意識を育てていきましょう。

## 基本的人権

人は、それぞれが生まれながらにして「人間らしく自由に幸せに生きる権利」を持っています。これを基本的人権といい、わが国では憲法第11条に明記され保障されています。この基本的人権は、大きく4つに分けることができます。

- ① **自由権** 自由に生きることが保障される権利
- ② **平等権** すべての人が等しい扱いを受ける権利
- ③ **社会権** 人間らしい豊かな生活が保障される権利
- ④ **参政権** 人権を守るため政治に参加する権利

(参考：NHK for School)



	<b>相手のことを考えて!</b> ～日常が危機 <small>おちい</small> に陥ったときこそ、 社会の差別構造が現れる～	3 4
	<b>子どもたちが「幸せ」に生きていくために</b> ～願いや悩みを知って、寄り添って～	5 6
	<b>障がいのある人の人権</b> ～コロナ禍で見えてきたこと～	7 8
	<b>そのとき あなたは?</b> ～新型コロナウイルス感染症や災害から 見えてきた私たちの生活～	9 10
	<b>部落差別問題について考える</b> <small>おやこ</small> ～母娘で問うた部落差別～	11 12
	<b>ソジ SOGIハラスメントを知っていますか?</b> ～性的指向・性自認～	13 14

## 表紙の紹介

表紙は2020年「SIグランプリ」の入賞作品です。「SIグランプリ」は、大人にも子どもにも人権について興味を持ってほしい、人権を日常にある身近なものとして考えてほしいという思いで、2017年から取り組んでいます。「いのち」をテーマに、動画、絵画、工作、作文などを募集し、豊かで多様な個性、感性、価値観にふれることで、多様性を認め合い、一人ひとりが大切にされる社会の実現をめざしています。

<b>最優秀賞</b>	<b>A 「命の樹」</b>	村上 健
<b>優秀賞</b>	<b>B 「生命(いのち)の輝き」</b>	倉橋 初芽
<b>特別賞</b>	<b>C 「生きる」</b>	中野 蒼大
	<b>D 「気づいてる？」</b>	前田 汐里
	<b>E 「見てほしい」</b>	為国 莉乃曖
	<b>F 「命のつながり」</b>	あおぞら太陽福祉会
	<b>G 「成長～いのちのつながり～」</b>	山崎東中学校3年1組

※動画作品のため動画中の一コマです